

### 歴史さんぽ アサツキ ー戸倉の歴史を振り返るー



アサツキは、野菜として栽培・流通しているネギの仲間の植物です。葉や球根部分が食用とされます。漢字では「浅葱」と書き、普通の青ネギよりも緑色が薄いことからこのように呼ばれるとも言われています。日本では、海岸近くや山野に野草として自生しています。

写真は、戸倉寺浜の海岸付近で撮影されたアサツキです。5月から6月はじめの初夏にかけては、写真のような紫色の花を咲かせます。小さい上に数もさほど多くはないためあまり知られていないようですが、写真のような美しい花を咲かせます。

### ★拓三博士の 海の小話 No.3

北国では、冬から春が魚たちの主な産卵シーズンです。その理由は、春に卵がふ化すれば、生まれたばかりの子ども達の餌となるプランクトンが豊富だからです。ホテイウオも冬に産卵する魚で、志津川湾でも時々漁獲されます。実はダンゴウオの仲間で、ダンゴウオ科の中では最大級クラス。北海道では、ゴッコと呼ばれ、ゴッコ汁は冬の風物詩となっています。写真のホテイウオは、4月はじめに水戸部漁港近くでみつかった雄のホテイウオ(採集:村岡賢一さん)。現在ネイチャーセンターで展示中です(^)



### おらほの行事予定 5月

新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、各種事業の見直しを行っておりますので、今月はお休みします。



### みんな お家で何してる? 休日の過ごし方を聞いてみました。



- ☆自然環境活用センター 及川浩人主任 > 休日は、庭の草むしりや風呂掃除など、とにかく掃除をしていますね。夕方になれば、息子(中2・高2)とキャッチボールをしています。あとは…ん～酒飲みかな(笑)
- ☆自然環境活用センター 阿部拓三博士 > 子ども(4歳)がまだ小さいので、おもちゃで遊んだり、子ども向けのビデオを見たりして過ごしていますね。なるべく人混みを避けて、散歩したり近所の公園へも出かけたりしています。
- ☆自然環境活用センター 鈴木将太研究員 > ひとり暮らしが長いので料理はひと通りできますが、時間がたっぷりあるので「手作りチャーシュー」にチャレンジして、とんこつラーメンののっけて食べたいですね。



表紙の写真は、4月13日に撮影した戸倉地区の桜です。どこに咲いている桜なのか、地域の皆さんならもうご存じですね。新年度がスタートしました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



戸倉公民館だより おきなぐら5月  
発行 戸倉公民館 ☎46-9920  
南三陸町戸倉字沖田69番地2  
令和2年5月1日(金)

# おきなぐら 2020 5月



## 戸倉公民館長 就任のあいさつ

4月1日より戸倉公民館長を仰せつかりました山内長弘(やまうちたけひろ)でございます。

公民館長という重責を担うことになり、経験乏しい私としては、事の重大さを痛感しているところであります。

年度初めから新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため社会教育施設等について、利用を制限させていただいており、各団体・サークル等の利用者の皆さまにはご不便をおかけしていますが、ご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

さて、公民館活動(事業)の役割は地域住民が、気軽に集い・笑い・学びそして結ばれることで、地域の活性化に繋がると考えております。急速な少子高齢化により活動にも支障が出てきている地区も在りますが、皆様のご協力とお知恵を拝借して愛され、親しまれるような公民館運営を目指していきたいと考えており鋭意努力して参る所存であります。

これからも、皆様のご支援ご指導そしてご参加をお願い申し上げます。

令和2年5月吉日 戸倉公民館 館長 山内長弘

